

## 4 用語解説

### [あ]

#### ●アセットマネジメント

資金調達、会計手法から、施設、組織・人的資源などの全てを対象に、長期的視点に立って、効率的、効果的に管理・運営する体系化された実践活動・手法。

#### ●おでいねんりょうか汚泥燃料化

乾燥または炭化過程を利用し、下水汚泥から固形燃料を製造すること。

### [か]

#### ●がいぶせいどかんり外部精度管理

自施設の測定値の妥当性を確認するため、複数施設間でクロスチェックを行い、その測定結果を比較するもの。

#### ●かんこうせい管更生

道路交通や生活への影響を最小限に抑えるため、道路を掘らずに老朽化した管を内側からリニューアルする工法。

#### ●きかんかんろ基幹管路

本市では、次の3つを「基幹管路」と定義している。

- ①導水管：水源から浄水場まで水を送る水道管
- ②送水管：浄水場から配水池まで水を送る水道管
- ③配水本管：配水池から各家庭に水を送る水道管のうち、配水支管へ輸送・分配する機能を持つ主要な水道管。

#### ●きぎょうさい企業債

地方公営企業が行う建設、改良などに要する資金に充てるために起こす地方債。(借入金)

#### ●きたきゅうしゅう(株)北九州ウォーターサービス

本市の上下水道施設の効率的・安定的な運営、水道事業の広域化や海外水ビジネスへの対応のため、市と一体的な取組を行う政策連携団体として、平成27年12月に市が最大出資者となって設立した株式会社。

#### ●けっさいキャッシュレス決済

現金を使用せずに決済を行うこと。クレジットカード、電子マネー、デビットカード、スマートフォンやインターネットを使った支払など。

#### ●きゅうしょしせつ急所施設

その施設が機能を失えばシステム全体が機能を失う最重要施設。水道における取水施設や導水管、浄水施設、送水管、配水池、下水道における浄化センターや浄化センター直前のポンプ場、浄化センターと浄化センター直前のポンプ場を結ぶ下水道管路のこと。

#### ●げすいどうびーしーびー下水道BCP(業務継続計画)

BCPはBusiness Continuity Planの略。地震などにより下水道施設が被災した場合でも、下水道が果たすべき機能を継続的に確保するため、下水道施設が復旧するまでの間において、代替手段により同様の機能を提供するための計画。

こういきひなんち  
●**広域避難地**

地震などによる災害が発生した場合に避難する場所。概ね 10 ヘクタール以上の都市公園など。

こうぞうぶつき そちようさ  
●**構造物基礎調査**

構造物の外観目視、圧縮強度、中性化深さ等の特性調査。

[さ]

しせつ ちようじゆみようか  
●**施設の長寿命化**

既存施設を長期にわたり活用するために、予防保全的な管理、修繕、あるいは部分取替などにより、耐用年数の延伸を図ること。

しょうきぼちよすいそうすいどう  
●**小規模貯水槽水道**

水道水のみを水源とした小規模な貯水槽（貯水槽の有効容量が 10 m<sup>3</sup>以下）を有する施設。

しよきぎゆうすいきよてん  
●**初期給水拠点**

応急給水拠点のうち、災害等により断水が発生したときに、速やかに応急給水活動を行う場所。

すいどう  
●**水道トライアングルシステム**

事故や災害時でも安定した給水を行うため、穴生浄水場と本城浄水場、さらに井手浦浄水場の3つの基幹浄水場を結ぶ送水システムのループ化を行うこと。これにより、浄水場間のバックアップ機能の強化が図られる。

[た]

ちよつつけしきぎゆうすい  
●**直結式給水**

水道水を配水管から蛇口まで直接供給する方式。

[な]

ないすいしんすいそうていくいきず  
●**内水浸水想定区域図**

内水氾濫（河川が溢れなくても、くぼ地などにおいて雨が排水できずに浸水すること）による浸水が想定される区域を示した地図。

【参考】

がいすいはんらん  
●**外水氾濫**

河川の水位が上昇し、堤防を越える、もしくは破堤して浸水すること。

[は]

はいすいかん  
●**配水管**

配水池から各家庭や建物への給水管に分岐させる水道管。

はいすいち  
●**配水池**

浄水場から送られた浄水を一時的に貯留し、需要量に応じて流出制御を行う施設。

はいすい  
●**配水ブロック**

水量・水圧を管理するために、地形条件などを考慮し、配水区域を分割したもの。本市は給水区域全体を 90 の配水ブロックに分割して管理を行っている。

## ●ハザードマップ

自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所、防災関係施設の位置などを表示した地図。

ほうかつぎょうむじゆたく

## ●包括業務受託

地方公共団体が行政責任を果たすうえで、必要な監督権などを留保しながら、包括的に委託する事務を受けること。

ほくぶふくおかきんきゆうれんらくかん

## ●北部福岡緊急連絡管

福岡県西方沖地震のような自然災害及び施設事故など、緊急時に水道水を相互融通することを目的に整備した北九州市と福岡都市圏を結ぶ水道管。

## [ま]

みずあんぜんけいかく

## ●水安全計画

WHOの飲料水水質ガイドラインをもとに、食品の衛生管理の方法として開発されたHACCP（ハサップ）の考え方を組み込み、常に信頼性（安全性）の高い水道水の供給を確実にする水道システムを構築するための計画。

## [や]

ゆうしゆうすいりよう

## ●有収水量

料金徴収の対象となった水量。

## [ら]

えるしーしー

## ●ライフサイクルコスト（LCC）

施設・設備における新規整備、維持、修繕、改築等を含めた生涯費用の総計。初期建設費であるイニシャルコストと、エネルギー費、保全費、改修費、更新費などのランニングコストにより構成される。

るいせきしきんじょうよ

## ●累積資金剰余

資金収支の累積剰余額を表すものであり、基本的には流動資産が流動負債を超える額をいう。

## ●リダンダンシー

自然災害等による障害発生時に、一部の区間の途絶や一部施設の破壊が全体の機能不全につながらないように、予め施設を多重化したり、予備の手段が用意されている様な性質を示す。

## ●ループ化<sup>か</sup>

市内の主要な送水管や配水管を他系統と環状につなぎ合わせる。これにより、主要送水管路のある箇所でも事故が発生しても、別の系統を使用して送水が可能となるため、大幅な事故対応能力の向上が図られる。

## [A]

えーあい

## ●AI

Artificial Intelligenceの略。人工知能。過去のデータから最適な答えを検出する機能を持つ。

## [ I ]

### ●ICT

Information & Communication Technologyの略。情報通信技術。パソコン、スマートフォンなど様々な形状の端末を使って情報を処理し、情報を双方向でやり取りしたり、共有する技術の総称。

## [ P ]

### ●PDCAサイクル

管理業務を計画とおりにスムーズに進めるための管理方法の一種で、サイクルを構成する4段階のPlan（計画を立てる）、Do（実行する）、Check（点検・評価する）、Action（改善策を講じる）の頭文字をつなげたもの。このプロセスを繰り返し、成果の向上および継続的な業務改善を推進するためのマネジメント手法をいう。

### ●PFAS

Per-and poly-fluoroalkyl substancesの略。有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物を総称したもの。難分解性、高蓄積性、長距離移動性という性質があり、国内で規制やリスク管理に関する取組が進められている。

## [ S ]

### ●SNS

Social Networking Serviceの略。登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと。



# 北九州市上下水道事業中期経営計画 2030

北九州市 上下水道局 経営企画課

〒803-8510 北九州市小倉北区大手町 1-1

TEL (093)582-3135

FAX (093)582-3100